

特色ある学校づくりに係る資料

学番	中等 2	学校名	県立柏崎翔洋中等教育学校	校長氏名	鈴木 正之
----	------	-----	--------------	------	-------

I 校長として目指している学校像

「夢をかなえる、明るくたくましい進学校」

「Challenge Now! (今こそ、挑戦)」のスクールポリシーのもと、6年間の継続的な教育活動の特長を最大限に生かし、確かな学力、豊かな人間性、創造力、たくましい気力・体力を身に付け、国際的な視野に立ち、社会や地域のリーダーとして活躍できる生徒を育成する。

II 学校の目標を実現するために必要な教師像

- ・情熱を持ち、粘り強く生徒の指導に当たり、生徒にやる気を起こさせる教師
- ・授業を大切にし、自らも授業力向上を目指して、学び続ける教師
- ・組織の一員として学校の課題を把握し、解決に向けて積極的に取り組む教師

III オンリーワンスクールの取り組み

「かしわざき学」

目的：地域の課題解決に当事者意識を持ち、主体的に関わることで、地域理解を深めるとともに、新たな価値の創造に向かう姿勢を育てる。

内容：地域の声をもとに地域課題の解決に向けた活動

自分たちができる地域防災の提案

SDGs 視点から地域の未来を考える活動

全学年縦割り班によるLFE活動 等

※ LFE: Leadership

Followership

Entrepreneurship

IV 特色ある主な教育活動

- ・生徒一人一人が目指す大学に合格できる学習指導
 - SAT (Shoyo Achievement Tests)
: 大学進学を意識した前期課程学力診断 (3年)
 - SAC (Shoyo Academic Camp)
: 夏季学習合宿 (3・6年 等)
- ・豊かな心や心身の鍛錬など生きる力を育む行事
 - 茶華道、箏曲、マリンスポーツ活動、チャレンジウォーク、スキー合宿 等
- ・6年間を見通した体系的なキャリア教育
 - 国内外への社会研修旅行、進路講演会、職場体験、進路探究活動 等